

令和元年8月の前線に伴う大雨に係る被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

令和元年9月3日
9時30分現在
内閣府

1 気象の概要（気象庁情報）

(1) 気象の概況

【概況】

- ・前線と湿った空気の影響で、九州北部地方を中心に8月26日からの総降水量が600ミリを超えたところがあるなど記録的な大雨となった。
- ・特に、8月28日明け方には1時間100ミリ以上の記録的な大雨が相次いで観測されるなど、重大な災害の起こるおそれが著しく高まったことから、28日5時50分に佐賀県、福岡県、長崎県に大雨特別警報を発表した。

(2) 大雨等の状況（8月26日0時～8月29日24時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

佐賀県	佐賀市	佐賀	110.0ミリ	28日4時43分まで
佐賀県	杵島郡白石町	白石	109.5ミリ	28日4時41分まで
長崎県	長崎市	長浦岳	92.5ミリ	28日2時05分まで
長崎県	平戸市	平戸	86.0ミリ	28日3時27分まで
群馬県	高崎市	榛名山	82.5ミリ	26日18時48分まで
神奈川県	足柄下郡箱根町	箱根	77.5ミリ	28日9時45分まで
福岡県	久留米市	耳納山	72.0ミリ	28日4時51分まで
長崎県	松浦市	松浦	63.0ミリ	28日3時58分まで
福岡県	八女市	黒木	62.0ミリ	28日7時27分まで
長崎県	大村市	大村	61.0ミリ	28日8時24分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

長崎県	平戸市	平戸	434.0ミリ	28日8時00分まで
佐賀県	佐賀市	佐賀	390.0ミリ	28日7時00分まで
長崎県	松浦市	松浦	379.5ミリ	28日7時30分まで
佐賀県	杵島郡白石町	白石	371.0ミリ	28日7時00分まで
佐賀県	鳥栖市	鳥栖	343.0ミリ	28日9時10分まで
福岡県	久留米市	久留米	330.0ミリ	28日7時40分まで
佐賀県	伊万里市	伊万里	327.5ミリ	28日5時00分まで
佐賀県	佐賀市	北山	324.0ミリ	28日8時40分まで

長崎県	佐世保市	佐世保	306.0 ミリ	28 日 4 時 30 分まで
福岡県	久留米市	耳納山	293.5 ミリ	28 日 9 時 20 分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

長崎県	平戸市	平戸	626.5 ミリ
佐賀県	唐津市	唐津	533.0 ミリ
長崎県	松浦市	松浦	526.5 ミリ
佐賀県	佐賀市	佐賀	484.5 ミリ
佐賀県	鳥栖市	鳥栖	477.5 ミリ
佐賀県	佐賀市	北山	440.0 ミリ
佐賀県	伊万里市	伊万里	419.5 ミリ
佐賀県	杵島郡白石町	白石	414.0 ミリ
福岡県	久留米市	久留米	408.0 ミリ
長崎県	杵岐市	石田	400.5 ミリ

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：9月3日9:30現在）

(1) 人的・建物被害

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
北海道									1	12		
青森県										2		
岩手県									1	3		
宮城県										3		
山口県										11		
福岡県	1			1				1	130	375		
佐賀県	3		1			1	2	3	794	903		3
長崎県								2	21	67		2
熊本県										1		
大分県								1		2		
合計	4		1	1		1	2	7	947	1,379		5

《死者の内訳》

【福岡県】 八女市

【佐賀県】 武雄市 3人

(2) 孤立の状況

【佐賀県】

- ・武雄市で6人が孤立 → 解消
- ・多久市で5人が孤立 → 解消
- ・小城市（池上地区）で1人が孤立 → 解消
- ・小城市（上砥川地区）で1世帯が孤立 → 解消
- ・武雄市（北方町）で1人が孤立 → 解消
- ・武雄市（北方町）で1世帯が孤立 → 解消

(3) 覚知事象

【佐賀県】

大町町の鉄工所において危険物漏洩事故発生

→事業者がオイルフェンスを展開

→緊急消防援助隊（熊本県大隊）が、吸着マット約2,300枚を地元消防本部に輸送
伊万里市の鉄工所において油流出事故発生

→地元消防本部がオイルロープを設置し、油吸着マットにより処置

3 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（消防庁情報：9月3日9:00現在）

都道府県	避難指示（緊急）					避難勧告				
	市	町	村	世帯数	人数	市	町	村	世帯数	人数
佐賀県	1	1		22,051	55,909					
長崎県	1			4	7	0			0	0
合計	2	1		22,055	55,916	0			0	0

4 避難所の状況（消防庁情報：9月3日9:00現在）

【佐賀県】 300人（7箇所）

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：9月3日7:00現在）

現時点で復旧済み。

イ 都市ガス（経済産業省情報：9月3日7:00現在）

現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：9月3日7:30現在）

・現時点で復旧済み。

県・市町村名	断水戸数（戸）		断水期間	被害等の状況
	最大	現在		
【佐賀県】				
佐賀市	750	0	8/28～30	・送水管破損のため断水（復旧済み）
たけおし 武雄市	7	0	8/29	・配水管破損のため断水（復旧済み）
唐津市	3	0	8/29	・配水管破損のため断水（復旧済み）
おぎし 小城市	11	0	8/28	・配水管破損のため断水（復旧済み）
【長崎県】				
佐世保市	615	0	8/27～28	・浄水場冠水のため断水（復旧済み）
いきし 壱岐市	450	0	8/29	・配水管破損のため断水（復旧済み）
松浦市	17	0	8/27～30	・配水管破損のため断水（復旧済み）
【福岡県】				
やめし 八女市	1,039	0	8/28～29	・浄水場冠水に伴う送水ポンプ停止のため断水（復旧済み）

【山口県】 下関市	23	0	8/29	・配水管破損のため断水（復旧済み）
合計	2,915	0		

エ 通信関係（総務省情報：9月3日7:30現在）

	事業者（サービス名）	被害状況等
固定 （注1）	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・被害なし
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし
携帯電話等	NTT ドコモ	・復旧済み。
	KDDI (au)	・復旧済み
	ソフトバンク	・被害なし

（注1）事業者が把握可能な範囲の情報を記載

<防災行政無線>

都道府県防災行政無線：被害情報なし

市町村防災行政無線（同報系）：被害情報なし

（注）自治体が把握可能な範囲の情報を記載。

(2) 道 路（国土交通省情報：9月3日7:00現在）

ア 高速道路

- ・被災した長崎道武雄（たけお）JCT 付近については、長崎道の上りのみ通行を確保（長崎線下り及び西九州道上下線ランプについては緊急車両のみ通行可）

イ 直轄国道

被災：なし

ウ 公社・有料道路

被災：なし

エ 補助国道

被災：1路線1区間

路線名	区間名	被災状況	備考
国道385号	よしのがりちよう 佐賀県吉野ヶ里町	土砂崩れ	8/27 20:00～

オ 都道府県道、政令市道

被災：計13区間

岩手県1区間（路面陥没1）、新潟県1区間（土砂流出1）、山口県1区間（法面崩落1）、福岡県3区間（路肩崩壊3）、佐賀県7（土砂崩れ2、土砂流出1、法面崩落3、路面冠水1）

(3) 交通機関

ア 鉄 道（国土交通省情報：9月3日6:00現在）

（運行状況）

0事業者0路線運転休止

事業者名	線 名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
JR西日本	氷見線	高岡～氷見	8/30	9:43	8/30	12:47	
JR西日本	城端線	高岡～城端	8/30	10:03	8/30	13:16	
JR西日本	和歌山線	高田～橋本	8/30	始発	8/30	7:50	
JR西日本	山陰線	益田～長門市	8/28	4:59	8/30	13:28	
JR西日本	山陰線	長門市～滝部	8/28	9:15	8/30	15:07	
JR西日本	山陰線	長門市～仙崎	8/28	9:15	8/30	16:16	
JR西日本	山陰線	滝部～小串	8/28	9:15	8/31	始発	
JR西日本	山陰線	小串～幡生	8/29	始発	8/30	始発	
JR西日本	美祢線	厚狭～長門市	8/28	9:40	8/30	12:43	
JR西日本	山口線	宮野～益田	8/28	10:30	8/30	始発	
JR西日本	山口線	新山口～宮野	8/29	始発	8/29	17:30	
JR西日本	芸備線	東城～備後落合	8/28	17:12	8/29	12:48	
JR西日本	山陽線	新山口～下関	8/29	始発	8/28	11:55	
JR九州	筑肥線	山本～伊万里	8/27	11:59	8/31	始発	
JR九州	筑肥線	筑前前原～唐津	8/28	始発	8/28	14:00	
JR九州	唐津線	久保田～唐津	8/27	12:26	8/30	始発	
JR九州	唐津線	唐津～西唐津	8/28	始発	8/28	14:03	
JR九州	筑豊線	桂川～原田	8/27	18:04	8/28	15:56	
JR九州	鹿児島線	二日市～久留米	8/28	6:36	8/28	12:06	
JR九州	鹿児島線	久留米～銀水	8/28	始発	8/28	16:33	
JR九州	長崎線	鳥栖～湯江	8/28	始発	8/28	16:30	
JR九州	長崎線	湯江～鳥栖	8/28	14:31	8/28	16:30	
JR九州	三角線	宇土～三角	8/29	19:59	8/30	7:12	
JR九州	佐世保線	肥前山口～武雄温泉	8/28	始発	8/31	始発	
JR九州	佐世保線	武雄温泉～早岐	8/28	始発	8/29	17:37	
JR九州	佐世保線	早岐～佐世保	8/28	始発	8/28	11:22	
JR九州	大村線	早岐～諫早	8/28	始発	8/28	11:22	
JR九州	久大線	久留米～日田	8/28	始発	8/28	13:00	
JR九州	久大線	日田～豊後森	8/28	7:15	8/28	13:00	
肥薩おれんじ鉄道	肥薩おれんじ鉄道	八代～出水	8/30	始発	8/30	6:24	
松浦鉄道	西九州線	全線	8/27	10:45	8/28	20:42	
甘木鉄道	甘木線	全線	8/28	始発	8/28	11:50	
西日本鉄道	天神大牟田線	小郡～大善寺	8/28	始発	8/28	12:00	
西日本鉄道	天神大牟田線	大善寺～西鉄柳川	8/28	始発	8/28	18:06	
西日本鉄道	天神大牟田線	西鉄柳川～大牟田	8/28	始発	8/28	13:42	
西日本鉄道	甘木線	甘木～宮の陣	8/28	始発	8/28	18:30	

イ 空 港（国土交通省情報：9月3日6:00現在）

- ・ 空港施設等の被害情報なし
- ・ 8月28日の欠航便 29便
 オリエンタルエアブリッジ：18便、全日空：6便
 フジドリームエアラインズ：3便、日本エアコミューター：2便
- ・ 8月29日の欠航便 14便
 オリエンタルエアブリッジ：10便、全日空：2便、天草エアライン：2便
- ・ 8月30日の欠航便 0便
- ・ 8月31日の欠航便 0便

- ・ 9月1日の欠航便 0便
- ・ 9月2日の欠航便 0便

ウ 自動車関係 (国土交通省情報 : 9月2日 21:00 現在)

- ・ 高速バス 10事業者で 22路線一部運休

事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考(運行休止区間等)
西日本鉄道(株)	福岡～佐世保	一部運休	武雄北方IC～武雄南IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	福岡～ハウステンボス	一部運休	武雄北方IC～武雄南IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	福岡～島原	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	福岡～長崎	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	小倉～長崎	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
大分交通(株)	長崎～大分	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
南国交通(株)	長崎～鹿児島	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
長崎県交通局	長崎～北九州	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	長崎～熊本	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	長崎～大分	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	長崎～宮崎	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	長崎～鹿児島	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	長崎～佐世保	一部運休	嬉野IC～武雄南IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
島原鉄道(株)	福岡～島原	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
西肥自動車(株)	福岡～佐世保	一部運休	武雄北方IC～嬉野武雄南IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	福岡～ハウステンボス	一部運休	武雄北方IC～嬉野武雄南IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	長崎～佐世保	一部運休	嬉野IC～武雄南IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
九州急行バス(株)	福岡～長崎	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
宮崎交通(株)	長崎～宮崎	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
大分バス(株)	長崎～大分	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
九州産交バス(株)	熊本～長崎	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行
	熊本～佐世保・ハウステンボス	一部運休	武雄北方IC～嬉野IC間通行止めのため一般道へ迂回運行

- ・ 路線バス 1事業者で1路線運休 3事業者で3路線一部運休

事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考(運行休止区間等)
ブルーライン交通(株)	肥中～川棚温泉	一部運休	国道191号通行止めのため
昭和自動車(株)	多久・武雄線	運休	
堀川バス(株)	星野線	一部運休	土穴にて折り返し
西肥自動車(株)	新五島島内路線	一部運休	

エ 海事関係（国土交通省情報：9月3日6:00現在）

12事業者 13航路において運航再開

事業者名	航路名	運航状況	被害状況
東京湾フェリー	金谷～久里浜	運航再開	
箱根観光船	箱根町～湖尻桃源台	運航再開	
伊豆箱根鉄道	箱根関所跡～湖尻	運航再開	
東京都公園協会	東京水辺ライン大回りルート	運航再開	
東京都公園協会	東京水辺ライン小回りルート	運航再開	
へぐら航路	輪島～舳倉島	運航再開	
ふじさん駿河湾フェリー	清水～土肥	運航再開	
富士急マリリゾート	熱海～初島～伊東	運航再開	
周防大島町	久賀～前島	運航再開	
福岡市	小呂島～姪浜	運航再開	
崎戸商船	友住～佐世保	運航再開	
郵正丸	馬渡島～呼子	運航再開	
やまさ海運	三池～島原	運航再開	

(4) 河川（国土交通省情報：9月3日7:00現在）

<国管理河川>

・一般被害

整備局等	水系	河川	市町村	地点		浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				左右岸	KP	原因	床上 (約戸)	床下 (約戸)	原因	全壊 (約戸)	半壊 (約戸)	原因	面積 (約ha)	
九州	ちくごがわ 筑後川	こせがわ 巨瀬川	くろめし 久留米市	左	8k800	調査中			調査中			越水	5	浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	おぎし 小城市	左	12k250	調査中			調査中			越水+内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	たくし 多久市	左	14k400	調査中			調査中			越水+内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	たくし 多久市	右	12k600	調査中			調査中			越水+内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	おぎし 小城市	左	3k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	おぎし 小城市	左	7k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	おぎし 小城市	左	8k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	おぎし 小城市	左	9k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	こうほくまち 江北町	右	0k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	おぎし 小城市	右	6k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	おぎし 小城市	右	8k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	うしづがわ 牛津川	たくし 多久市	右	14k200	調査中			調査中			内水	6900	浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	たけおし 武雄川	たけおし 武雄市	左	0k800	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	しらしちよう 白石町	左	7k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	こうほくまち 江北町	左	10k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	こうほくまち 江北町	左	13k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	おおまちちよう 大町町	左	22k000	調査中			調査中			内水		調査中(内水)
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	たけおし 武雄市	左	26k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	しらしちよう 白石町	右	9k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	しらしちよう 白石町	右	17k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	たけおし 武雄市	右	24k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	ちくごがわ 六角川	ちくごがわ 六角川	たけおし 武雄市	右	29k000	調査中			調査中			内水		浸水解消
九州	まつらがわ 松浦川	まつらがわ 松浦川	いまいし 伊万里市	右	31k100	調査中			調査中			越水+内水	1	浸水解消

ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	はななかがわ 花宗川	ちくごし 筑後市						越水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	くちなしがわ 口無川	おごおりし 小郡市	溢水	調査中				溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	ちじ がわ 築地川	おごおりし 小郡市	溢水	調査中				溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	かつらがわ 桂川	あさくらし 朝倉市	越水	調査中				越水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	いねはらわ 荷原川	あさくらし 朝倉市	越水+内水	調査中				越水+内水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	みょうけがわ 妙見川	あさくらし 朝倉市	越水+内水	調査中				越水+内水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	ひろかわ 広川	ひろかまち 広川町	溢水	調査中				溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	ちよぶながわ 長延川	ひろかまち 広川町	溢水	調査中				溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	やべ がわ 矢部川	だいにんがわ 大根川	みやまし みやま市	溢水	調査中				溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	やべ がわ 矢部川	おおくらたがわ 大倉谷川	やめし 八女市	溢水	調査中				溢水	調査中	浸水解消

・河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況	進捗
				状態	件数		
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	はるけ がわ 晴気川	小城市	護岸損壊	1	応急対策完了	100%(両岸 L=5m)
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	はななかがわ 花宗川	筑後市	堤防洗掘	1	応急対策完了	
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	さんぼんまつ 三本松	神崎市	堤防洗掘	2	応急対策完了	
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	たちあらい 大刀洗	筑後市	その他	1	応急対策完了	仮設堤防の土嚢が倒壊(L=5m)
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	ならさきがわ 櫛崎川	武雄市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	しもといし 下砥石	小城市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	武雄市	護岸洗掘れ・すべり	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	やまなかがわ 山中川	武雄市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	ひらやまがわ 平山川	唐津市	護岸損壊	4	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	すみだ がわ 墨田川	唐津市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	きんりゅうがわ 金立川	佐賀市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	たて がわ 田手川	吉野ヶ里 町	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	たいげ がわ 大木川	鳥栖市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	かせ がわ 嘉瀬川	なお がわ 名尾川	神崎市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	やましたがわ 山下川	基山町	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	しげかわち 重川内	武雄市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	とのみ がわ 鳥海川	武雄市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	やすら がわ 安良川	鳥栖市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	ぬまがわ 沼川	鳥栖市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	はるけ がわ 晴気川	小城市	護岸損壊	2	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	こせがわ 巨瀬川	佐賀市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	いまでがわ 今出川	多久市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	ひらこ ぼ 平古場	武雄市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	あみ うち 網の内	武雄市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	み ま さか 三間坂	武雄市	護岸損壊	1	調査中	大型土嚢により復旧予定
ふくおか 福岡	やべがわ 矢部川	ほしの がわ 星野川	八女市	護岸損壊	1	調査中	河川水位低下後対応
ふくおか 福岡	やべがわ 矢部川	よこやまがわ 横山川	八女市	護岸損壊	1	調査中	河川水位低下後対応
ふくおか 福岡	やべがわ 矢部川	ながのぶ 長延川	広川町	護岸損壊	1	調査中	河川水位低下後対応

(5) 土砂災害（国土交通省情報：9月3日8:00現在）

土砂災害発生状況 84件

・土石流等

都道府県名	市町村名	箇所名	人的被害			人家被害				
			死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊		
長野県	2件	松本市	2件	安曇上高地	-	-	-	-	-	-
岐阜県	1件	高山市	1件	神坂	-	-	-	-	-	-
佐賀県	1件	佐賀市	1件	金立町	-	-	-	-	-	3戸
合計	4件				名	名	名	戸	戸	3戸

・地すべり

都道府県名	市町村名	箇所名	人的被害			人家被害				
			死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊		
新潟県	2件	妙高市	1件	下平丸	-	-	-	-	-	-
		長岡市	1件	北荷頃	-	-	-	-	-	-
佐賀県	1件	伊万里市	1件	波多津町	-	-	-	-	-	-
長崎県	2件	松浦市	2件	今福町他	-	-	-	-	-	1戸
合計	5件				名	名	名	戸	戸	1戸

・がけ崩れ

都道府県名	市町村名	箇所名	人的被害			人家被害				
			死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊		
宮城県	1件	気仙沼市	1件	波路上岩井崎	-	-	-	-	-	-
新潟県	1件	燕市	1件	渡部	-	-	-	-	-	-
富山県	1件	氷見市	1件	触坂	-	-	-	-	-	-
石川県	1件	金沢市	1件	小池町	-	-	-	-	-	-
静岡県	1件	沼津市	1件	東原	-	-	-	-	-	-
島根県	1件	浜田市	1件	久代	-	-	-	-	-	-
山口県	1件	宇部市	1件	小野	-	-	-	-	-	1戸
福岡県	1件	八女市	1件	星野村	-	-	-	-	-	-
長崎県	51件	佐世保市	24件	鹿町町他	-	-	-	-	-	6戸
		西海市	4件	大瀬戸町他	-	-	-	-	-	-
		長与町	2件	斉藤郷他	-	-	-	-	-	1戸
		松浦市	7件	吉井町他	-	-	-	-	-	-
		平戸市	6件	神船町他	-	-	-	-	-	-
		長崎市	1件	木場町	-	-	-	-	-	-
		東彼杵町	1件	里郷	-	-	-	-	-	-
佐賀県	12件	大村市	6件	上諏訪町他	-	-	-	-	-	-
		武雄市	1件	橘町	-	-	-	-	-	-
		唐津市	1件	山田	-	-	-	-	-	-
		多久市	4件	多久町他	-	-	-	-	-	-
		嬉野市	2件	中通他	-	-	-	-	-	-
		大町町	2件	福母	-	-	-	-	-	-
		上峰町	1件	鳥越	-	-	-	-	-	-
白石町	1件	堤	-	-	-	-	-	1戸		
熊本県	1件	熊本市	1件	北区	-	-	-	-	-	
大分県	2件	日田市	2件	天瀬町	-	-	-	-	1戸	
鹿児島県	1件	薩摩川内市	1件	御陵下町	-	-	-	-	-	
合計	75件				名	名	名	戸	戸	10戸

(6) 港湾関係（海岸保全施設を含む）（国土交通省情報：9月3日7:00現在）

・被害状況

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	被害状況等
山口県	国施工中	国際拠点	下関港海岸	下関港海岸に隣接したポートレース場の護岸が被災(8/29)。本省、国総研、港空研からTEC-FORCE派遣(8/30～8/31)。第三者委員会設置予定。
長崎県	長崎県	地方	神ノ浦	港内に漂流物が流入(回収済)

・港湾施設（臨港道路を含む）の利用状況

現時点で臨港道路の通行止めやクルーズ船の抜港等の情報なし

・その他

<漂流物への対応>

[筑後川、矢部川河口部]

海洋環境整備船「海輝」「海煌」が、筑後川、矢部川河口部で流木等の回収を実施(8/28～)

港湾業務艇「かがしま」が、漂流物等の状況調査を実施(8/31～)

災害協定団体のクレーン付台船が、漂流物等の回収を実施(8/30～)。

福岡有明海漁業共同組合連合会等と連携した漂流物回収を実施予定(9/3)

[豊前沖]

海洋環境整備船「がんりゅう」が、豊前沖で流木等の回収を実施(8/28～)

港湾業務艇「ペガサス」が、漂流物等の状況調査を実施(8/29～)

航路調査船「鎮西」が、漂流物等の状況調査を実施(8/30～)

<油流出への対応>

[佐賀県大町町]

佐賀県大町町で発生した油流出への対応のため、流出元に直轄事務所のオイルマットを陸路にて運搬済(8/28)。

災害協定団体が、流出元にオイルマットを陸路にて運搬済(8/29)。

[六角川河口部]

河口部で薄い油膜を確認(8/29)。港湾業務艇1隻、海洋環境整備船1隻、災害協定団体の船舶1隻、佐賀県関連船舶2隻、佐賀県漁連の船舶1隻の最大6隻体制で航走攪拌を実施(8/29～31)。現在、状況監視中。

直轄事務所のオイルマットを三池港に運搬。不足した場合に備えストック(8/29)。

[佐賀県伊万里市]

佐賀県伊万里市で発生した油流出への対応のため、職員を現地派遣。協議の結果、港湾管理者である佐賀県で対応することを決定(8/30)。

佐賀県が、油除去作業及び漂流物回収作業を実施(8/30～31)。現在、状況監視中。

(7) 医療関係（厚生労働省情報：9月3日7:30在）

・佐賀県

1 病院で 1 階床上浸水するも、解消。

1 病院で停電、浸水するも、解消。

1 病院で 1 階床上浸水したが、解消。入院患者は 2、3 階に避難。基本的には入院診療を継続する方針。状況の変化に応じて適切な対応を行う。

(8) **保健・衛生関係**（厚生労働省情報：9 月 3 日 7:30 現在）

ア 人工透析

各都道府県に対し、大雨に伴い、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した（8/28）。

また、福岡県透析医会、佐賀県透析医会、長崎県透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した（8/28）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

イ 人工呼吸器在宅療養難病患者

福岡県・佐賀県・長崎県及び管内の指定都市・中核市に対し、8 月 27 日頃にかけての大雨に伴い、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請した（8/28）。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼した（8/28）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

ウ 被災者の健康管理

福岡県、佐賀県、長崎県に対し、保健活動に関する状況の確認と連絡体制の確保を要請した（8/28）。

都道府県、保健所設置市、特別区に、被災地で保健師などが行う保健活動に活用するため、以下の事務連絡等を送付し、被災者への対応を要請した。引き続き情報収集に努める。

- ・ 8 月 29 日付 「「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について」（令和元年 8 月 29 日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

- ・ 8 月 29 日付「被災地における熱中症予防について」（令和元年 8 月 29 日付け健康局健康課地域保健室事務連絡）

8 月 29 日付「令和元年 8 月の前線に伴う大雨に係る被害地域における感染症予防対策について」（令和元年 8 月 29 日付け健康局結核感染症課事務連絡）で、都道府県、保健所設置市、特別区に対し、感染症の予防法、浸水後の衛生対策や消毒方法等について、管内の市町村や住民への周知等、対策の徹底に努めていただくよう要請した。

「避難所内のトイレの衛生管理について」、「浸水した家屋の感染症対策」等のリーフレットを送付し、都道府県、保健所設置市、特別区に対し、管内の市町村や住民への周知等、対策の徹底に努めていただくよう要請した（8/29）。

アレルギー疾患への対応について、都道府県のアレルギー担当部局に対し、8 月 30 日に日本小児アレルギー学会が作成している「災害時のこどものアレルギー疾患対応

パンフレット」および「災害時子供のアレルギー疾患対応ポスター」の共有を行い、避難所におけるアレルギー疾患対策の周知を依頼した。

エ その他

- ① 感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況
 - ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ② 保健衛生施設等の被害状況
 - ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(9) 薬局、薬剤師、輸血用血液製剤、毒物劇物関係（厚生労働省情報：9月3日7:30現在）

ア 薬局、薬剤師

- ・現時点の被害状況は以下のとおり。引き続き情報収集に努める。

	被害件数	詳細状況
福岡県	那珂川市 1件	床下浸水、開局可
福岡県	久留米市 5件	床上浸水 3件、床下浸水 2件 いずれも開局可
福岡県	筑後市 2件	床上浸水 2件 いずれも開局可
福岡県	八女郡広川町 1件	床下浸水 1件 開局可
福岡県	八女市 1件	床上浸水 1件 開局可
佐賀県	武雄市 13件	床上浸水 13件 うち開局可 8件、開局不可 4件、不明 1件
佐賀県	杵島郡大町町 2件	床上浸水 2件 うち開局可 1件、開局不可 1件
佐賀県	小城市 4件	床上浸水 4件 うち開局可 3件、不明 1件
佐賀県	杵島郡白石町 4件	床上浸水 3件 うち開局可 1件、開局不可 2件 床下浸水 1件、開局可
佐賀県	佐賀市 30件	床上浸水 28件 うち開局可 26件、不明 2件 床下浸水 2件、開局可
佐賀県	多久市 2件	床上浸水 2件、開局可

イ 輸血用血液製剤

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

ウ 毒物劇物関係

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(10) 社会福祉施設等関係（厚生労働省情報：9月3日7:30現在）

各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集とともに、情報提供を依頼。また、併せて都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼した（8/28）。

- ・高齢者関係施設の被害状況

佐賀県佐賀市、唐津市、多久市、大町町、白石町の特別養護老人ホーム1か所、介

護老人保健施設 1 か所、有料老人ホーム 1 か所、介護療養型医療施設 1 か所、通所介護事業所 1 か所、宅老所 2 か所の計 7 か所において、床上浸水や雨漏りなどの建物被害あり。長崎県平戸市の特別養護老人ホーム 1 か所において床上浸水の被害あり。人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

・障害児・者関係施設の被害状況

佐賀県鳥栖市、神埼市の障害者支援施設 2 か所において、雨漏りの被害あり。人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

・児童関係施設等の被害状況

佐賀県佐賀市の児童養護施設 1 か所、保育所 1 か所、認定こども園 1 か所、小規模保育事業所 1 か所で床上浸水や雨漏りの被害あり。児童養護施設の入所児童は同施設の 2 階以上に退避中。福岡県直方市、糸島市の保育所 2 か所で雨漏りの被害あり。人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(11) **ダム・ため池**（農林水産省情報：9月3日 7:30 現在）

- ・ダムについては、現時点において、被害情報なし。
- ・福岡県、佐賀県のため池 1 2 箇所に法崩れ等の被害。下流への影響なし。

(12) **農林水産関係**（農林水産省情報：9月3日 7:30 現在）

○農地・農業用施設関係

山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県の農地 301 箇所、農業用施設 190 箇所に崩れ等の被害。

○林野関係

福岡県内の民有林林道 5 路線において、法面崩壊の被害

佐賀県内の民有林林道 39 路線において、路肩崩壊等の被害

佐賀県内の民有林において、林地荒廃 2 か所、治山施設 3 か所の被害

佐賀県内の国有林において、林地荒廃 1 か所の被害

長崎県内の民有林において、林地荒廃 17 か所の被害

長崎県内の民有林林道 14 路線において、法面崩壊等の被害

長崎県内の国有林において、林地荒廃 1 か所の被害

このほか、ヘリ調査により長崎県内で 1 か所の林地荒廃を確認したほか、佐賀県及び長崎県にて、小規模な林地荒廃を数箇所確認。

大分県内の民有林において、林地荒廃 1 か所の被害

○水産関係

佐賀鉄工所大町工場において地下に保管していた油が流出。六角川下流の白石町～芦刈町付近で帯状の油膜を確認。佐賀県からの要請を受け水産庁の「漁場油濁被害対策事業」を活用し民間の油流出に関する専門家を現地へ 2 名派遣。現地調査を実施し、流出油や河川の油膜の確認を行い、防除・回収方法について指導を行った（有明海での油流出は認められていない。31 日対応終了）。

長崎県内の漁港海岸 1 箇所において、護岸の一部が崩壊。

○その他農林水産業関係

- ・ 水稲、大豆、そば、野菜の冠水・浸水、水田への土砂流入等（島根県、福岡県、佐賀県、長崎県）
- ・ 花きの冠水・浸水（福岡県、長崎県）
- ・ 農業用ハウス・附帯施設の損壊（福岡県、佐賀県）
- ・ 鶏舎への浸水による採卵鶏の死亡（佐賀県）

(13) **災害廃棄物等関係**（環境省情報：9月3日 8:00 現在）

- ・ 現在、廃棄物処理施設の稼働等に影響のある被害については確認されていない。

(14) **金融機関等**（金融庁情報：9月2日 15:00 現在）

- ・ 店舗浸水、公共交通機関遮断等の影響により、
1 金融機関 1 店舗が臨時休業。
5 金融機関 1 箇所（コンビニ ATM 含む）の ATM が休止中。
郵便局 4 局が臨時休業。

(15) **コンビニ・スーパー**（経済産業省情報：9月3日 7:00 現在）

- ・ 佐賀県の一部店舗で一時営業停止中。

(16) **工場等の被害状況**（経済産業省情報：9月3日 7:00 現在）

- ・ 佐賀のねじ工場において、浸水し油流出。生産への影響は調査中。また、一部工場で浸水により稼働を停止し、復旧作業中。

(17) **文教施設関係**（文部科学省情報：9月3日 6:00 現在）

都道府県名	国立学校施設(校)		公立学校施設(校)		私立学校施設(校)		社会教育・体育・文化施設等(施設)		文化財等(件)		独立行政法人等(施設)		計
岩手県			2										2
山口県			1				2		1				4
福岡県	1		5				11						17
佐賀県	1		2				14						17
長崎県	1		3				1						5
計	3		13				28		1				45
5県	大学	1					16						
	高専	2		小	4		青少	3					
				中	2		社体	6					
				高	7		文化	3					
									史跡	1			

主な被害状況：土砂崩れ、雨漏り、浸水等

6 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・ 8月28日 5:41 官邸対策室設置

(2) 閣僚会議の実施

- ・ 8月28日 17:00 令和元年8月の前線に伴う大雨に関する関係閣僚会議
- ・ 8月29日 17:00 令和元年8月の前線に伴う大雨に関する関係閣僚会議（第2回）
- ・ 8月30日 16:10 令和元年8月の前線に伴う大雨に関する関係閣僚会議（第3回）

(3) 総理指示

- ・ 以下のとおり総理指示が発せられた（8月28日 5:42）

1. 国民に対し、避難や大雨・河川の状況等に関する情報提供を適時的確に行うこと
2. 地方自治体とも緊密に連携し、浸水が想定される地区の住民の避難が確実に進むよう、避難支援等の事前対策に万全を期すこと
3. 被害が発生した場合は、被害状況を迅速に把握するとともに、人命最優先で、政府一体となって災害応急対策に全力で取り組むこと

(4) 政府調査団の派遣

- ・ 8月31日 山本内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団を佐賀県へ派遣

(5) 災害救助法の適用

- ・ 令和元年8月の前線に伴う大雨による災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、佐賀県は10市10町に災害救助法の適用を決定した。

【佐賀県】

佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、神埼郡吉野ヶ里町、三養基郡基山町、三養基郡上峰町、三養基郡みやき町、東松浦郡玄海町、西松浦郡有田町、杵島郡大町町、杵島郡江北町、杵島郡白石町、藤津郡太良町（適用日：8月28日）

7 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・ 8月28日 5:41 内閣府災害対策室設置
- ・ 8月28日 9:20 内閣府情報先遣チーム 佐賀県庁へ向けて出発
- ・ 8月28日付けで、各都道府県に対し「令和元年8月の前線に伴う大雨における被災者支援の適切な実施について」の通知を発出
- ・ 8月30日付けで、福岡県、佐賀県、長崎県に対し「令和元年8月の前線に伴う大雨における住家の被害認定調査（第1次調査等）の効率化・迅速化に係る留意事項について」の通知を発出

<プッシュ型支援の実施状況>

- ・これまで、大町町に食料約 3,700 食、精米 510kg、飲料約 3,600 本、扇風機 10 台、段ボールベッド 200 個等、武雄市にクーラー30 台、段ボールベッド 300 個、多久市に仮設トイレ 10 基の支援を実施。
- ・以下、これまでの実績（到着ベース）

品目		数量
食料	レトルトご飯、カップ麺等	3,658 食
	精米	510 kg
飲料（500ml）		3,576 本
扇風機		10 台
クーラー		30 台
仮設トイレ		10 基
段ボールベッド		500 個
間仕切り		150 個

(2) 警察庁の対応

- ・警察庁は、警備局長を長とする災害警備本部を設置（8/28 5:41）
- ・関係都道府県警察では、所要の警備体制を確立（8/28～）
- ・警察庁、管区警察局及び関係都道府県警察は、関連情報の収集等を実施（8/28～）
- ・佐賀県警察女性特別部隊を編成等して、避難所での被災者支援活動を実施（8/29～）
- ・警察ヘリの運用（被害情報の収集）

8/28：熊本、福岡

8/29：熊本、鹿児島、宮崎、福岡

8/30：大分、福岡

(3) 消防庁の対応

- 8月28日 5時41分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部を設置（第2次応急体制）
特別警報が発令された福岡県、佐賀県及び長崎県に対し、適切な対応及び被害報告について要請
- 7時00分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応急体制）
- 8時30分 佐賀県庁へ消防庁職員2名の派遣を決定
- 15時00分 杵藤地区広域市町村圏組合消防本部へ消防庁職員2名の派遣を決定
- 8月29日15時39分 豪雨に伴う危険物の流出事故を防ぐため、石油等の危険物を取り扱う全国の関係事業者に対し、「危険物施設における風水害対策の徹底について」を発出

<緊急消防援助隊の活動等>

部隊	延べ活動人員	活動期間
陸上	168 隊 548 名	8 月 28 日 ~ 31 日 計 4 日間
航空 (ヘリ)	4 隊 29 名	

《活動人員規模》

- 8 月 28 日 7 時 10 分 消防庁から 14 県、5 市に対し、緊急消防援助隊の出動準備を依頼
- 9 時 00 分 消防庁から 7 県、4 市に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の出動準備を依頼
- 11 時 20 分 佐賀県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の応援要請
- 11 時 25 分 消防庁長官から熊本県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の佐賀県への出動を求め
- 12 時 30 分 熊本県から緊急消防援助隊（航空小隊）が佐賀県に向け出動
- 14 時 30 分 佐賀県から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の増隊要請
- 15 時 15 分 消防庁長官から熊本県知事に対し、緊急消防援助隊（都道府県大隊）の佐賀県への出動を求め
- 17 時 00 分 熊本県から緊急消防援助隊（都道府県大隊）が佐賀県に向け出動
- 20 時 40 分 熊本県から緊急消防援助隊（都道府県大隊）が^{きょう}杵藤地区広域市町村圏消防組合消防本部に到着、活動開始
- 8 月 31 日 9 時 30 分 緊急消防援助隊全隊の引揚げ
- ・ 8 月 29 日活動実績
 - 陸上隊は、武雄市及び大町町において、各戸別訪問による安否確認（約 600 戸）及び救助活動（11 人救助）を実施
 - ・ 8 月 30 日活動状況
 - 陸上隊は、大町町において、危険物（油）除去作業を実施

<地元消防機関の対応>

- ・ 地元消防機関（消防本部、消防団）により、救助・救急活動のほか、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施
- ・ 福岡市、北九州市及び長崎県の消防防災ヘリにより情報収集を実施
- ・ 佐賀県内の消防機関における救助活動により、これまでに 453 人を救助
- ・ 佐賀県杵藤地区広域市町村圏組合消防本部管内において、佐賀県常備消防相互応援協定に基づき、県内応援による救助活動等を実施（8 月 29 日：10 隊 34 人、30 日：8 隊 28 人）

(4) 防 衛 省の対応

部隊の活動状況等（9月3日0800現在）

【8月28日（水）】

<活動概要>

1 人命救助

- ・陸自西部方面特科連隊第4大隊（福岡県・久留米）（約30名）、第4施設大隊（長崎県・大村）（約40名）、第4高射特科大隊（福岡県・久留米）（約60名）が孤立者の救助活動を実施。

2 鉄工所の油流出対応

- ・海自佐世保地方隊（長崎県・佐世保）（約20名）が、鉄工場の油漏れ対処のため、オイルフェンスを設置。

3 物資輸送

- ・陸自第4施設大隊（長崎県・大村）（上記1の部隊）が食料等を輸送。

4 情報収集活動

- ・陸自第4通信大隊（福岡県・福岡）等（約10名、ドローン・カメラ）の地上映像伝送チームが活動。
- ・陸自第4飛行隊（佐賀県・目達原）OH-6×1が活動。
- ・陸自西部方面ヘリコプター隊（佐賀県・目達原）UH-1×1が映像伝送を実施。
- ・空自新田原救難隊（宮崎県・新田原）U-125×1が活動。

【8月29日（木）】

<活動概要>

1 病院支援

- ・陸自西部方面特科連隊（16名・久留米）が順天堂病院の周辺に土嚢を設置。
- ・海自佐世保地方隊、陸自西部方面特科連隊が、病院スタッフ・DMAT・配水ポンプ修理業者、水、食料をボートで病院まで輸送。

2 鉄工所の油流出対応

- ・海自佐世保地方隊（約20名）が、油吸着マットの設置・回収を実施。

3 人命救助

- ・陸自約175名の要員（西部方面特科連隊（約75名）・第4高射特科大隊（約60名）・第4施設大隊（約40名））が、武雄市～大町町一帯で人命救助活動。

4 給水支援

西部方面特科連隊（水トレーラ1両）が武雄市内で給水支援（120リットル）を実施。（その他、給水車5両（陸自第4師団（福岡）3両、空自西部航空方面隊（春日、高良台）2両）が武雄総合庁舎に到着済。）

5 情報収集

- ・陸自第4通信大隊・第4偵察戦闘大隊（福岡）の地上映像伝送組が多久市で活動。
- ・陸自第4偵察戦闘大隊（福岡）（ドローン）が武雄市で活動。
- ・陸自西部方面ヘリコプター隊（目達原）UH-1×1が、映像伝送を実施。

【8月30日（金）】

<活動概要>

1 病院支援

- ・陸自第4施設大隊が、病院スタッフ・DMAT・配水ポンプ修理業者、水、食料、レンタルトイレを大型トラックで病院まで輸送。

2 鉄工所の油流出対応

- ・約120名の要員（海自佐世保地方隊、陸自西方特科連隊・第4高射特科大隊、空自西部航空方面隊）が、引き続き、油吸着マットの設置・回収を実施。
- ・内閣府（防災）の依頼を受けて、油吸着マット（1万4千枚）を陸自の車両（東部方面隊、西部方面隊）及び空自C-2輸送機（美保）により、埼玉県の工場から現地に輸送。

3 給水支援

- ・陸自西部方面特科連隊（水トレーラ1両）が武雄市内で給水支援を実施（その他、給水車5両（陸自第4師団（福岡）3両、空自西部方面航空隊（春日、高良台）2両）が武雄総合庁舎に展開）

4 廃棄物の集積支援

- ・30日、50名の要員（陸自・西方特科連隊、第4施設大隊）が、武雄市において家庭からの廃棄物の集積を支援。

5 物資輸送

- ・陸自西部方面特科連隊（約25名）が、避難所への食料・水を輸送。

6 情報収集

- ・陸自第4通信大隊・第4偵察戦闘大隊（福岡）の地上映像伝送組が活動。
- ・陸自第4偵察戦闘大隊（福岡）及び第4通信大隊（福岡）（ドローン）が活動。
- ・陸自西部方面ヘリコプター隊（目達原）UH-1×1が、映像伝送を実施。

7 入浴支援

- ・陸自西部方面後方支援隊（約20名）が大町町（1カ所：総合福祉健康保険センター）で入浴支援を実施（入浴実績26名）。

【8月31日（土）】

<活動概要>

1 油流出対応

(1) 鉄工所

- ・約315名の要員（海自佐世保地方隊、陸自西部方面特科連隊・第4高射特科大隊・第16普通科連隊、空自西部航空方面隊）が、引き続き、油吸着マットの設置・回収を実施。

(2) 六角川河口付近（有明海への流出防止）

- ・約25名の要員（陸自第4施設大隊、海自佐世保地方隊）がボートによる油吸着マットの設置等により有明海への流出防止対応。

(3) 油吸着マット輸送支援

- ・内閣府（防災）の依頼を受けて、油吸着マットを陸自の車両（東方、西方）及び空自C-2輸送機（美保）により、埼玉県の工場から大町町役場に輸送を実施（約1万4千枚輸送中（本日17:30到着予定。））

2 廃棄物の集積支援

- ・陸自西部方面特科連隊（約30名）が武雄市において、第4施設大隊（約165名）が大町町において、家庭からの廃棄物の集積支援を実施中。

3 生活支援

（1）入浴支援

- ・陸自要員約50名（第4後方支援連隊、第8後方支援連隊、西部方面後方支援隊）が大町町（2か所：総合福祉健康保険センター、公民館）及び武雄市（2か所：朝日小、北方保険センター）で入浴支援を実施予定。

（2）給食支援

- ・陸自西部方面特科連隊（約5名）が大町町（総合福祉健康保険センター）において給食支援を実施。

4 情報収集

- ・陸自第4通信大隊・第4偵察戦闘大隊・西部方面システム通信群（地上伝送及びドローン）が活動中。
- ・陸自西部方面ヘリコプター隊（目達原）UH-1×1が映像伝送を実施。

【9月1日（日）】

<活動概要>

1 油流出対応

（1）佐賀鉄工所

- ・1日、302名の要員（海自・佐世保地方隊、陸自・西方特科連隊・第4高射特科大隊・第16普通科連隊、空自・西部航空方面隊）が、引き続き、油吸着マットの設置・回収を実施（オイルフェンスについては28日、国土交通省と設置済）。

（2）六角川河口付近（有明海への流出防止）

- ・1日、23名の要員（陸自・第4施設大隊、海自・佐世保地方隊）が引き続き油吸着マットの設置・回収を実施。

（3）油吸着マット輸送支援

- ・1日、内閣府（防災）の依頼を受けて、油吸着マット約4万5千枚を、陸自の車両（東方、西方）及び空自C-1輸送機2機（入間）により、山梨県の工場から大町町役場に輸送を実施中（30日約1万4千枚輸送、31日約1万5千枚輸送。）。

2 廃棄物の集積支援

- ・1日、西方特科連隊（37名）が武雄市において、第4施設大隊（90名）が大町町において、引き続き家庭からの廃棄物の集積支援を実施中。

3 生活支援

(1) 入浴支援

- ・ 1日、陸自要員 43 名（第 4 後方支援連隊、第 8 後方支援連隊、西方後方支援隊）が大町町（2 か所：総合福祉健康保険センター、公民館）及び武雄市（2 か所：朝日小、北方保険センター）で引き続き入浴支援を実施予定。

(2) 給食支援

- ・ 1日、第 4 後方支援連隊（7 名）が大町町（総合福祉健康保険センター）において引き続き給食支援を実施。

4 病院支援

- ・ 31 日は支援実績なし。1 日も支援予定なし。

5 情報収集

- ・ 1日、陸自第 4 通信大隊・第 4 偵察戦闘大隊・西部方面システム通信群（地上伝送及びドローン）が活動中。
- ・ 1日、陸自西部方面ヘリコプター隊（目達原）UH-1 × 1 が映像伝送予定。

【9月2日（月）】

<活動概要>

1 油流出対応

(1) 佐賀鉄工所

- ・ 2日、69 名の要員（陸自・第 4 高射特科大隊（久留米）、第 4 施設大隊（大村）、海自・佐世保地方隊）が、引き続き、油吸着マットの設置・回収を実施（オイルフェンスについては 28 日、国土交通省と設置済）。

(2) 六角川河口付近（有明海への流出防止）

- ・ 2日、47 名の要員（陸自・第 4 施設大隊（大村）、海自・佐世保地方隊）が引き続き油吸着マットの設置・回収を実施。

(3) 油吸着マット輸送支援

- ・ 1日、内閣府（防災）の依頼を受けて、油吸着マット約 4 万 5 千枚を、陸自の車両（東方、西方）及び空自 C-1 輸送機 2 機（入間）により、山梨県の工場から大町町役場に輸送を実施（30 日約 1 万 4 千枚輸送、31 日約 1 万 5 千枚輸送）。 ※本日（2日）、輸送支援の予定なし。

2 廃棄物の集積支援

- ・ 2日、西方特科連隊（73 名・久留米）が武雄市において、第 4 施設大隊（60 名・大村）が大町町において、引き続き家庭からの廃棄物の集積支援を実施中。

3 生活支援

(1) 入浴支援

- ・ 2日、陸自要員 48 名（第 4 後方支援連隊（福岡）、第 8 後方支援連隊（北熊本）、西方後方支援隊（目達原））が大町町（2 か所：総合福祉健康保険センター、公民館）及び武雄市（2 か所：朝日小、北方保険センター）で引き続き入浴支援を実施予定。

(2) 給食支援

- ・ 2日、第4 後方支援連隊（7名・福岡）が大町町（総合福祉健康保険センター）において引き続き給食支援を実施。

4 情報収集

- ・ 2日、陸自第4 通信大隊（福岡）・第4 偵察戦闘大隊（福岡）・西部方面システム通信群（健軍）（地上伝送及びドローン）が活動中。
- ・ 2日、陸自西部方面ヘリコプター隊（目達原）UH-1×1が映像伝送予定。
- ・ 2日、第16 普通科連隊（6名・大村）がブルーシート展張による崩落防止処置の確認のため、武雄市一帯を偵察予定。

【9月3日（火）】

<活動概要>

1 油流出対応

（1）佐賀鉄工所

- ・ 3日、129名の要員（第4 高射特科大隊・久留米、第16 普通科連隊・大村）が、引き続き、油吸着マットの設置・回収を実施（オイルフェンスについては28日、国土交通省と設置済）。

（2）六角川河口付近（有明海への流出防止）

- ・ 3日、38名の要員（陸自・第4 施設大隊（大村）、海自・佐世保地方隊）が引き続き油吸着マットの設置・回収を実施。

（3）油吸着マット輸送支援

- ・ 30日～1日、内閣府（防災）の依頼を受けて、油吸着マット合計約7万4千枚を、陸自の車両（東方、西方）及び空自輸送機により、埼玉県・山梨県の工場から大町町役場に輸送を実施。本日（3日）、輸送支援の予定なし。

2 廃棄物の集積支援

- ・ 3日、西方特科連隊（99名・久留米）が武雄市において、127名の要員（第4 施設大隊（大村）、第4 高射特科大隊（久留米））が大町町において、引き続き家庭からの廃棄物の集積支援を実施中。

3 生活支援

（1）入浴支援

- ・ 3日、陸自要員48名（第4 後方支援連隊（福岡）、第8 後方支援連隊（北熊本）、西方後方支援隊（目達原））が大町町（2か所：総合福祉保健センター、公民館）及び武雄市（2か所：朝日小、北方小）で引き続き入浴支援を実施予定。

（2）給食支援

- ・ 3日、自衛隊による給食支援の予定なし（ボランティアが実施予定）。

4 防疫支援

- ・ 3日0200から、第4 特殊武器防護隊（17名・福岡）が、国道34号線、旧道（国道498号線）等において消毒支援を実施中。

5 輸送支援

- ・ 2日、第4高射特科大隊（40名・久留米）が、大町町ひじり学園にエアコンの輸送を実施。

6 情報収集

- ・ 3日、陸自第4通信大隊（福岡）・第4偵察戦闘大隊（福岡）・西部方面システム通信群（健軍）（地上伝送及びドローン）が活動中。
- ・ 3日、陸自西部方面ヘリコプター隊（目達原）UH-1×1が映像伝送予定。

- 防衛省統合現地調整所チーム（本省審議官級を長）5名佐賀県庁に派遣（28日到着済）
- 以下の自治体に対し、連絡員（LO）を派遣（3箇所、37名）
佐賀県（3）：佐賀県庁、武雄市役所、大町町役場

(5) 海上保安庁の対応

○対応体制等

- 8月27日1215 第七管区海上保安本部対策室設置
- 8月28日0541 海上保安庁対策本部設置
第七管区海上保安本部対策本部設置
第十管区海上保安本部対策室設置

○投入勢力等

- ・ 巡視船艇・航空機（投入勢力）
 - ①巡視船艇 1隻 [即応待機1隻] 【延べ119隻】
 - ②航空機 【延べ29機】
- ・ 人員
 - ①特殊救難隊 【延べ18名】
 - ②機動救難士 【延べ68名】
 - ③機動防除隊等 【延べ15名】
- ・ リエゾン（現地連絡員）
【延べ16名】

○巡視船艇等の活動状況

- ・ 8月28日9:12、鹿児島基地回転翼機1機により佐賀県上空へ向かうも、長崎県雲仙岳付近上空において天候不良のため基地帰投
- ・ 8月28日12:13、羽田航空基地固定翼1機、鹿児島基地到着（特殊救難隊6名降機）
- ・ 8月28日12:08、福岡航空基地回転翼1機出発、佐賀県上空にて被害状況調査を実施（12:55終了）（機動救難士2名同乗、ヘリテレ搭載）
- ・ 8月28日13:05、鹿児島基地回転翼1機出発、佐賀県上空において被害状況調査実施（機動救難士2名同乗）
- ・ 8月29日5:00から17:30までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施

- ・ 8月30日 6:00 から 18:00 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 8月31日 7:30 から 9:30 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 9月1日 8:50 から 15:00 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 9月2日 7:00 から 10:00 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 9月3日、巡視船艇により九州北部地方の被害状況調査を実施予定

○機動防除隊による活動状況

- ・ 8月29日 今後の防除作業に関する関係機関との打合せに参加
- ・ 8月30日 自衛隊等の防除活動に対する助言を実施
油処理対策プランを作成し関係機関へ共有
- ・ 8月31日 防除作業に関する関係機関の打合せに参加
自衛隊等の防除活動に対する助言を実施
- ・ 9月1日 防除作業に関する関係機関の打合せに参加
自衛隊等の防除活動に対する助言を実施
- ・ 9月2日 防除作業に関する関係機関の打合せに参加

○業務協力等の状況

- ・ 8月28日 8:45 佐賀県から被害状況調査依頼あり
- ・ 8月28日 12:00 福岡県から被害状況調査依頼（ヘリテレ伝送）あり
- ・ 8月29日 午前 長崎県から松浦市不老山公園付近地滑り調査依頼あり
(8月29日 16:02 回転翼機により調査実施済み)
- ・ 8月29日 11:08 佐賀県大町町における流出油対応のため機動防除隊等3名を派遣
(8月29日 15:28 佐賀県大町町到着)

○航行警報等の発出状況

- ・ 航行警報
 - 8月28日 8:04 長崎県、佐賀県及び福岡県周辺沿岸部における漂流物への注意喚起 (NAVTEX) (8月31日 8:00 削除)
 - 8月28日 8:17 長崎県、佐賀県及び福岡県周辺沿岸部における漂流物への注意喚起 (地域航行警報) (8月31日 8:00 削除)
- ・ 海の安全情報 (継続中：2件)
 - 8月28日 5:50 大雨特別警報の周知 (本庁) ※掲載終了
 - 8月28日 8:45 長崎県、佐賀県及び福岡県周辺沿岸部における漂流物への注意喚起 (第七管区) ※8月29日 18:30 更新
 - 9月1日 17:00 島原湾北部における漂流物への注意喚起 (第七管区)

(6) 金融庁の対応

- ・ 8月28日、金融庁災害対策室を設置。
- ・ 8月28日、佐賀県内の金融機関等に対し、福岡財務支局佐賀財務事務所長及び日本銀行福岡支店長の連名により、「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に対する金融上の措置について」を発出。

(7) 消費者庁の対応

- ・ 消費者安全情報総括官窓口宛に連絡を行い、被災地を中心に生命・身体に影響がある重大な消費者事故が発生しないか注視していくことを確認（8月28日13:00）
- ・ 各省庁に対し、重大な消費者事故情報を入手した場合、速やかに情報共有を図ることを依頼（8月28日13:00）
- ・ 福岡県、長崎県、久留米市の各衛生部局に食品表示規制の弾力的運用の要否について照会。（8月28日16:00時点）
⇒いずれの地域においても特段の支援等要請はきておらず、弾力的運用の不要とのこと。今後、支援が必要な際は連絡するよう依頼。
- ・ 消費者庁公式 SNS（Twitter、facebook）により、災害への備えや復旧時に関する注意喚起を実施（8月28日19:00）
- ・ 生活関連物資等の受給の動向等の情報収集を実施（8月28日16:20）
- ・ 佐賀市の適格消費者団体（NPO 法人佐賀消費者フォーラム）に連絡を行い、事務所および関係者に問題が生じていないことを確認（8月29日10:10）。
- ・ 福岡市の適格消費者団体（NPO 法人消費者支援機構福岡）に連絡を行い、事務所および関係者に問題が生じていないことを確認（8月29日10:10）。
- ・ 佐賀県の各衛生部局に食品表示規制の弾力的運用の要否について照会。（8月29日9:30）
⇒現時点では弾力的運用の要否については未定。今後、支援等が必要な際は消費者庁へ連絡するよう依頼。

<国民生活センター>

- ・ 国民生活センター公式 SNS（Twitter、facebook）により、ホームページのテーマ別特集「ご用心 災害に便乗した悪質商法」を紹介。（8月28日9:50時点）
- ・ 国民生活センターホームページのテーマ別特集「ご用心 災害に便乗した悪質商法」内に官邸の「8月の前線に伴う大雨について」をリンク掲載。（8月28日16:30時点）
- ・ 国民生活センターにて大雨に係る1件の消費生活相談を受付（佐賀県への旅行のキャンセルに関するもの）（8月28日）
- ・ PIO-NETについて、回線及びヘルプデスク共に大雨を要因とした障害・問合せはなし。（8月28日）

(8) 総務省の対応

- ・ 8月28日(水)05時41分、大臣官房総務課に災害対策本部（長：大臣官房長）を設置。

- ・ 8月28日(水)08時00分、九州総合通信局に非常災害対策本部を設置。
- ・ 8月28日(水)、総務省災害関係局長級会議(第1回)開催(※メール開催)
- ・ 8月29日(木)、総務省災害関係局長級会議(第2回)開催(※メール開催)
- ・ 8月30日(金)、総務省災害関係局長級会議(第3回)開催(※メール開催)

- ・ 人的支援について

8月28日(水)7時29分、公務員部応急体制を敷き被害情報の収集を開始。

同日9時40分、「被災市区町村応援職員確保システム」に基づき、関係機関から職員派遣の必要性に関する情報収集・共有を開始。

同日14時20分、情報収集のため、公務員部職員2名を佐賀県庁へ出発。

8月29日(木)15時8分、佐賀県を通じて大町町から総括支援チーム派遣の要請を受け、総務省、地方3団体、指定都市市長会による「被災市区町村応援職員確保調整本部」を設置し、18時30分に第1回確保調整本部会議を開催。

同日19時25分、首長の災害マネジメントを支援するため、大町町に対し総括支援チーム(大分県及び熊本県で構成)の派遣を決定。30日(金)から活動中。

- ・ 無線局に関する取扱の状況

- 〈電波利用料〉

8月28日(水)、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。

〈事業者等の対応状況〉

○通信関係

(1) 災害用伝言サービス

NTT東西、NTTドコモ、KDDI及びソフトバンクが災害用伝言板及び災害用音声お届けサービスを展開中。

(2) 避難所等支援

携帯電話等貸出状況

- ・ NTTドコモ

携帯電話150台、衛星携帯電話20台、タブレット25台、WiFiルータ5台、スマートフォン15台

- ・ KDDI

携帯電話124台、タブレット5台、Wi-Fiアクセスポイント14→16台、充電用設備19→23台、WiFiルータ1→7台

- ・ ソフトバンク

固定電話4台、Wi-Fiルータ4台、充電用設備4台

○放送関係

(1) 株WOWOW

災害救助法が適用された地域在住のサービス加入者に対し、専用フリーダイヤルを

設置し、加入者からの申し出がありかつ「視聴不能」が確認された場合に、8月分の視聴料を免除。

(2) スカパーJ S A T(株)

災害救助法が適用された地域在住のサービス加入者に対し、専用フリーダイヤルを設置し、加入者からの申し出がありかつ「視聴不能」が確認された場合に、8月分の視聴料等を免除。

○郵政関係

(1) 日本郵政グループ

8月28日(水)から9月27日(金)まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。

ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、令和元年年9月2日(月)から、義援金の無料送金サービスを実施。

郵便局の窓口において、令和元年9月2日(月)から、救援等を行う団体に宛てた災害義援金を内容とする現金書留郵便物の料金免除を実施。

(9) 財 務 省の対応

- ・ 8月28日 9:15 財務省災害情報連絡室設置
- ・ 財務省、厚生労働省の連名で、日本公庫国民生活事業部へ「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に関する当面の貸付け業務について」の配慮要請を行った。
- ・ 財務省、中小企業庁の連名で、日本公庫中小企業事業部と商工中金へ「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に関する当面の貸付け業務について」の配慮要請を行った。

(10) 文部科学省の対応

- ・ 全国各都道府県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。(令和元年8月27日20時28分)
- ・ 文部科学省災害情報連絡室(室長:参事官(施設防災担当))を設置。(令和元年8月28日5時41分)
- ・ 佐賀県、福岡県、長崎県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。(令和元年8月28日7時28分)
- ・ 公立学校共済組合に対し、組合員証を紛失した場合でも速やかに再発行を行うことや、組合員証がなくても保険医療機関等において受診できること等を連絡(8月29日)

<国立研究開発法人 防災科学技術研究所>

- ・ 災害対策チームを設置(令和元年8月28日)
- ・ 令和元(2019)年 梅雨期・台風期 クライシスレスポンスサイトを随時更新(令和元年8月28日)
- ・ 現地(佐賀県庁)に職員5名(ISUT要員3名含む)を派遣(令和元年8月28日)
- ・ 現地(佐賀県庁)に職員2名(ISUT要員)滞在。(令和元年8月30日10時00分)

- ・現地（佐賀県庁）に職員1名（ISUT 要員）派遣予定。（令和元年8月30日午後）

<国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構>

- ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）は、陸域観測技術衛星2号「だいち2号」（ALOS-2）による以下の緊急観測を実施・予定。
- ・国交省河川情報企画室の要請に基づき、浸水状況の把握のため、8/27 24 時頃及び8/28 12 時頃、佐賀県（武雄市、唐津市付近）の緊急観測を実施。
- ・国交省砂防計画課の要請に基づき、土砂災害状況の把握のため、8/29 24 時頃、佐賀県東部、福岡県西部の緊急観測を実施。

(11) 厚生労働省の対応

- ・8/28 06:00 厚生労働省災害情報連絡室設置
- ・8/28 13:00 第1回省内課長級会議開催
- ・職員の現地等への派遣状況
 - 8月29日 厚生労働省本省職員を佐賀県に1名派遣。
 - 8月30日 厚生労働省本省職員を佐賀県に1名派遣。
- ・医療関係全般
 - 8月27日 熊本県 17:13 EMIS 警戒モードに切り替え。
→8月31日 EMIS 通常モードに切り替え
 - 8月27日 佐賀県 22:32 EMIS 警戒モードに切り替え。
→8月28日 EMIS 災害モードに切り替え。
 - 8月28日 長崎県 00:30 EMIS 警戒モードに切り替え。
→8月28日 EMIS 通常モードに切り替え。
 - 8月28日 福岡県 06:45 EMIS 警戒モードに切り替え。
→8月30日 EMIS 通常モードに切り替え
 - 8月28日 山口県 08:28 EMIS 警戒モードに切り替え。
→8月30日 EMIS 通常モードに切り替え
 - 8月28日 大分県 09:00 EMIS 警戒モードに切り替え。
→8月28日 EMIS 通常モードに切り替え。
 - 8月28日 広島県 12:09 EMIS 警戒モードに切り替え。
→8月28日 EMIS 通常モードに切り替え。
- ・DMAT の活動状況
 - 福岡県 3 隊活動中 1 隊待機中→活動終了
 - 佐賀県 1 隊活動中→活動終了
 - 長崎県 1 隊活動中→活動終了
 - 鹿児島県 2 隊活動中→活動終了
 - 沖縄県 1 隊活動中→活動終了

・ DHEAT の派遣

佐賀県より DHEAT の応援派遣について調整の依頼があり、保健医療調整本部及び保健所の指揮調整機能を応援するため、以下のとおり派遣調整を行った（8/30）。

【派遣状況】

派遣先	活動場所	チーム数		派遣期間	派遣元
		派遣	活動中		
佐賀県	① 佐賀県庁保健医療調整本部 ② 杵藤保健福祉事務所	2	2	① 8月31日～9月6日 ② 8月31日～9月7日	①熊本県 ②大分県

<社会福祉施設等関係>

8月29日付けで、各都道府県・指定都市・中核市に対し、社会福祉施設等において、高齢者、障害者、子ども等の災害時要配慮者の緊急的な受入れ、避難者への対応を依頼するとともに、法人間、関係団体との連携による職員の応援確保を要請。

また、8月30日、以下の関係団体に対し、上記についての協力を要請。

	団体数	団体名
高齢者関係	15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本認知症グループホーム協会 ・ 全国グループホーム団体連合会 ・ 全国老人福祉施設協議会 ・ 高齢者住まい事業者団体連合会 ・ 全国軽費老人ホーム協議会 ・ 日本介護支援専門員協会 ・ 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 ・ 日本在宅介護協会 ・ 全国農業協同組合中央会 ・ 日本生活協同組合連合会 ・ 「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会 ・ 市民福祉団体全国協議会 ・ 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 ・ 24時間在宅ケア研究会 ・ 全国老人保健施設協会
子ども関係	16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本保育協会 ・ 全国私立保育園連盟 ・ 全国保育協議会 ・ 全国保育士会 ・ 全国児童養護施設協議会 ・ 全国乳児福祉協議会 ・ 全国児童自立支援施設協議会 ・ 全国児童心理治療施設協議会 ・ 全国自立援助ホーム協議会 ・ 全国母子生活支援施設協議会 ・ 日本ファミリーホーム協議会 ・ 全国婦人保護施設等連絡協議会 ・ 日本子ども・子育て支援センター連絡協議会 ・ 子育てひろば全国連絡協議会 ・ 全国学童保育連絡協議会

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童健全育成推進財団
障害児・者 関係	34	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本知的障害者福祉協会 ・ 全国身体障害者施設協議会 ・ 全国社会就労センター協議会 ・ きょうされん ・ 日本セルフセンター ・ 全国就業支援ネットワーク ・ 全国就労移行支援事業所連絡協議会 ・ 就労継続支援A型事業所全国協議会 ・ 日本相談支援専門員協会 ・ 全国地域生活支援ネットワーク ・ 全国地域で暮らそうネットワーク ・ 障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 ・ 全国手をつなぐ育成会連合会 ・ 障害児・者相談支援事業全国連絡協議会 ・ 日本肢体不自由児協会 ・ 全国重症心身障害児（者）を守る会 ・ 日本重症心身障害福祉協会 ・ 全国肢体不自由児者施設運営協議会 ・ 全国盲ろう難聴児施設協議会 ・ 全国児童発達支援協議会 ・ 全国発達支援通園事業連絡協議会 ・ 全国肢体不自由児者父母の会連合会 ・ 全国重症心身障害日中活動支援協議会 ・ 日本筋ジストロフィー協会 ・ 日本ダウン症協会 ・ 日本自閉症協会 ・ 発達障害者支援センター全国連絡協議会 ・ 日本発達障害ネットワーク ・ 全国視覚障害者情報提供施設協会 ・ 全国聴覚障害者情報提供施設協会 ・ 日本盲人社会福祉施設協議会 ・ 日本肢体不自由児療護施設連絡協議会 ・ 日本訪問看護財団 ・ 全国訪問看護事業協会
その他	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国社会福祉法人経営者協議会 ・ 日本介護福祉士会 ・ 日本社会福祉士会
計	68	

(12) 農林水産省の対応

<本省>

- ・ 大臣官房文書課災害総合対策室に農林水産省災害情報連絡室設置（8月28日5:41）
- ・ 福岡県、佐賀県、長崎県内のダム・ため池の緊急点検を指示（8月28日6:00）
- ・ 食料支援の要請に即応できるよう、体制確認等を省内へ指示（8月28日7:30）
- ・ 食料産業局が、応急用食料調達に係る関係団体等との連絡体制等を確認（8月28日9:32）

- ・令和元年8月の前線に伴う大雨に関する農林水産省緊急自然災害対策本部幹事会（8月28日17:45）（被害状況を迅速に把握するとともに、関係自治体等とも緊密に連携しながら、災害応急対策に全力で取り組むことを指示）
- ・令和元年8月の前線に伴う大雨に関する農林水産省緊急自然災害対策本部幹事会（第2回）（8月29日17:45）
- ・プッシュ型食料物資支援のため、内閣府防災（8号館）へ職員のべ4名（食料産業局）を派遣（8月29日～）
- ・内閣府防災により佐賀県内の避難所へのプッシュ型食料支援を実施（8月29日）
- ・令和元年8月の前線に伴う大雨に関する農林水産省対策本部幹事会（第3回）（8月30日17:45）
- ・佐賀県から、大町町に、精米500kgを届けるよう要請あり（8月31日17:56）。精米（無洗米）510kg（15kg×34袋）大町町へ配送（9月1日14:47）

<地方農政局>

- ・九州農政局災害対策本部を設置（8月28日5:50）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第1回）開催（8月28日8:30）
（気象や被害等の情報共有と情報収集体制の確保を指示）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第2回）開催（8月28日17:00）
（気象や被害等の情報共有、被災情報の収集を指示）
- ・中国四国農政局災害対策本部を設置・本部会議（第1回）開催（8月28日8:45）
（気象や被害等の情報共有、被災情報の収集を指示）
- ・中国四国農政局災害対策本部会議開催（8月29日）
（気象や被害等の情報共有、被災情報の収集を継続）
- ・九州農政局が、佐賀県庁へ職員のべ14人を派遣（8月29日～）
- ・北陸農政局災害対策連絡会議（第1回）開催（8月30日9:45）
（気象や被害等の情報共有と情報収集体制の確保を指示）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第3回）開催（8月30日13:30）
（被害等の情報共有、被災情報の収集を指示）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第4回）開催（9月2日16:00）
（被害等の情報共有、被災情報の収集を継続）

<森林管理局>

- ・九州森林管理局が災害対策本部を設置（8月28日6:30）
- ・九州森林管理局に災害対策本部会議（第1回）を開催（8月28日10:00）
（気象や被害等の情報共有と情報収集体制の確保を指示）
- ・近畿中国森林管理局に災害情報連絡室を設置（8月28日9:15）
（情報連絡体制の確保と情報収集を指示）
- ・関東森林管理局に災害情報連絡室を設置（8月28日10:00）
（情報連絡体制の確保と情報収集を指示）

- ・九州森林管理局が、8月29日に佐賀県と合同で、佐賀県及び長崎県の一部においてヘリコプター調査を実施。

<国立研究開発法人>

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）において、農村工学研究部門、西日本農業研究センター及び九州沖縄農業研究センターに技術相談窓口を設置（8月29日14:00）
- ・農研機構九州沖縄農業研究センターが、佐賀県（農業技術防除センター）からの情報提供依頼（8月30日9:30）を踏まえ、農地土壌中に残留する油類（濃度）の測定方法として、環境省作成の「油汚染対策ガイドライン」に記載のある手法（油膜法やTPH法）が今のところ最善の手法であると佐賀県に回答済み。（8月30日16:48）
- ・農研機構九州沖縄農業研究センターが、佐賀県（農業試験研究センター）と共同で、佐賀鉄工所からの油拡散範囲をドローンで撮影し、被害範囲の特定に向けて両機関が画像を解析中。（8月30日15:00~17:00）

○地方公共団体等に対する情報提供

- ・水産庁が「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に対する金融上の措置について」を通知（令和元年8月28日）
- ・中国四国農政局及び九州農政局の生産部生産技術環境課が「大雨等による農作物等の被害防止に向けた注意喚起について」を通知（令和元年8月28日）
- ・食料産業局が「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に関する被災中小企業・小規模事業者対策（中小企業庁公表）」を所管団体へ周知（令和元8月29日）
- ・水産庁が流木やゴミ等の漁場清掃のため「大雨被害に伴う迅速な水産多面的機能発揮対策事業の活用について」を通知（令和元年8月30日）

(13) 経済産業省の対応

- ・8月28日5:45 災害連絡室設置
- ・8月28日6:00 情報収集開始
- ・中小企業・小規模事業者対策

災害救助法が適用されたことを受けて、被災中小企業・小規模事業者対策を実施する。

※（）内は適用日

佐賀県佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、
 神埼市、神埼群吉野ヶ里町、三養基郡基山町、三養基郡上峰町、三養基郡みやき町、
 東松浦群玄海町、西松浦群有田町、杵島郡大町町、杵島郡江北町、杵島郡白石町、
 藤津郡太良町（8月28日） 計10市、10町 ※佐賀県内全市町

- ①特別相談窓口の設置
- ②日本政策金融公庫による災害復旧貸付（別枠で1億5,000万円など）
- ③セーフティネット保証4号（別枠での100%保証、無担保8,000万円など）
- ④既往債務の返済条件緩和等の実施

⑤小規模企業共済災害時貸付の即時実施

○物資の供給状況

<仮設トイレ>

(多久市)

- ・ 8月29日(木)9時、仮設トイレ10棟及びトイレセット(便槽用防臭剤・トイレ用照明・トイレトーパー)を発送し、同日19時頃到着済み。
- ・ 関連物資として予備電池12個・トイレトーパー予備48ロール・トイレ用消臭スプレー4個、アルコール除菌剤20個・便座除菌剤20個・トイレ用せっけん20個を手配し、30日(金)午前中に到着済み。

<扇風機・コンセントタップ>

(大町町)

- ・ 8月29日(木)に扇風機10台、コンセントタップ10本を発送し、同日18時頃到着済み。

<スポットクーラー>

- ・ 8月30日(金)朝に30台を発送し、昼に武雄市役所に到着済み。

<段ボールベッド>

- ・ 大町町避難所に8月31日(土)11時頃に200セット、間仕切り100枚到着済み。武雄市に8月31日(土)16時頃に300セット到着済み。

<間仕切りパーテーション>

- ・ 大町町避難所に8月31日(土)15時頃に50セット到着済み。

(14) 国土交通省の対応

- ・ 国土交通省災害対策本部を設置(8/28)
- ・ 国土交通省災害対策本部会議を開催(8/28(2回)、8/29、8/30)
- ・ 国土交通省本省より災害査定官等2名を派遣(8/31~9/1)
- ・ 災害対策用ヘリコプター
 - 8/28 防災ヘリ(はるかぜ) 上空調査 (佐賀県、福岡県)
 - 8/29 防災ヘリ(はるかぜ) 上空調査 (佐賀県内5河川(六角川・牛津川・松浦川・嘉瀬川・城原川)、有明海)、八女地区砂防
 - 8/29 防災ヘリ(愛らんど) 上空調査 (大分県豊前沖、道路関連)
 - 8/30 防災ヘリ(はるかぜ) 上空調査 (佐賀県(六角川ほか))
 - 8/30 防災ヘリ(愛らんど) 上空調査 (伊万里湾、長崎県)
 - 8/30 防災ヘリ(きんき) 上空調査(佐賀県(六角川))
 - 8/31 防災ヘリ(はるかぜ) 上空調査 (佐賀県(六角川ほか))
 - 8/31 防災ヘリ(愛らんど) 帰還 (高松空港)
 - 8/31 防災ヘリ(きんき) 帰還(八尾空港)
 - 9/1 防災ヘリ(はるかぜ) 上空調査 (佐賀県(六角川ほか))
 - 9/2 防災ヘリ(はるかぜ) 上空調査 (佐賀県(六角川ほか))

9/3 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査予定（佐賀県（六角川ほか））

・ 測量用航空機

協定に基づく緊急撮影を実施（六角川地区 斜め写真）（8/29）

国土地理院「くにかぜ」は撮影を実施（8/30,31 佐賀地区 垂直写真）し、帰還（調布飛行場）

・ ホットライン実施状況

18自治体（内訳：佐賀県内11自治体、長崎県内5自治体、福岡県内2自治体）8/28構築済み

佐賀県（佐賀県庁、佐賀市、唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、小城市、神埼市、大町町、江北町、白石町）

長崎県（長崎県庁、対馬市、佐世保市、松浦市、佐々町）

福岡県（福岡県庁、久留米市）

・ 九州地方整備局と福岡管区气象台による記者会見（8/27 21:00、8/28 7:30）

・ プッシュ型メールの配信

7 河川（六角川水系牛津川・六角川、松浦川水系松浦川・徳須恵川・巖木川、山国川水系山国川、矢部川水系矢部川）の沿川3県（佐賀県・福岡県・大分県）の14市5町で9回実施

・ 資材提供

オイル吸着マット：100,000枚（提供済） オイルフェンス：900m（提供済）

・ TEG-FORCE の派遣【のべ 1,337人・日派遣（8/26～）】（9月3日7:00時点）

TEG-FORCE（リエゾン）の派遣 のべ99人・日派遣（8/28～）（9人派遣中）

TEG-FORCE（JETT）の派遣 のべ48人・日派遣（8/26～）（5人派遣中）

TEG-FORCE（リエゾン以外）の派遣 のべ1,190人・日派遣（8/28～）（118人派遣中）

・ 災害対策用機械等出動状況【のべ 701台・日派遣（8/27～）】

東北地整、関東地整、北陸地整、中部地整、近畿地整、中国地整、四国地整、九州地整より排水ポンプ車18台、照明車4台、対策本部車1台、散水車1台、路面清掃車13台、側溝清掃車13台、排水管清掃車7台、衛星通信車2台、Ku-SAT2台を派遣（9月3日6:00現在）

・ 地震による地盤の緩みを考慮し、今後の雨に伴う土砂災害に警戒するため土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用

通常基準の7割：

北海道札幌市、千歳市、安平町、厚真町、むかわ町、日高町門別、平取町

山形県鶴岡市（南部）

新潟県村上市

熊本県和水町

通常基準の8割：

北海道苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新ひだか町、新冠町
 山形県鶴岡市（北部）
 鹿児島県鹿児島市

・国交省所有排水ポンプ車等による水防活動状況

整備局等	水系	河川	市町村	地 点		排水P車出動状況		水防活動状況
				左右岸	KP	出動数 (台)	稼働 状況	
中国	たかつがわ 高津川	しらかみかわ 白上川	ますだし 益田市		1k100	1	撤退	8/29 14:00 稼働終了
九州	ろっかがわ 六角川	ろっかがわ 六角川	たけおし 武雄市		27k900	1	待機中	稼働終了
九州	ろっかがわ 六角川	ろっかがわ 六角川	おおまちよう 大町町		19k200	1	稼働中	
九州	ろっかがわ 六角川	ろっかがわ 六角川	おおまちよう 大町町		19k200	1	待機中	
九州	ろっかがわ 六角川	ろっかがわ 六角川	おおまちよう 大町町		20k400	10	待機中	稼働終了
九州	ろっかがわ 六角川	ろっかがわ 六角川	おおまちよう 大町町		20k400	5	撤退	稼働終了
九州	ろっかがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市		16k200	1	待機中	稼働終了
九州	ろっかがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市		13k600	1	待機中	稼働終了
九州	ろっかがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おごし 小城市		10k060	1	待機中	稼働終了
九州	ちくごがわ 筑後川	ちくごがわ 筑後川	おおかわし 大川市		4k600	1	待機中	8/28 16:30 稼働終了
九州	ちくごがわ 筑後川	はやつえがわ 早津江川	かわぶくまち 川副町		2k700	1	待機中	8/28 10:20 稼働終了
九州	ちくごがわ 筑後川	ちくごがわ 筑後川	くるめし 久留米市		38k580	1	撤退	稼働終了
九州	おんががわ 遠賀川	いぬなきがわ 犬鳴川	みやわかし 宮若市		7k500	1	待機中	8/27 20:30 現地到着
九州	おんががわ 遠賀川	おんががわ 遠賀川	いいづかし 飯塚市		31k000	1	待機中	8/27 21:30 現地到着

(15) 気 象 庁の対応

- ・福岡県、佐賀県、長崎県に大雨特別警報を発表（8/28 5:50 発表、14:55 解除）
- ・気象庁記者会見（8/28 7:00）
- ・気象庁災害対策本部会議（8/28 11:30、18:30、8/29 18:30）
- ・各地の気象台では、関係機関と連携しつつ警戒を呼びかけるとともに、大雨の状況についてホットラインによる解説等を適時実施。
- ・JETT（気象防災対応支援チーム）を以下の5県の地方公共団体へ派遣（8月27日～）
 （派遣先：山口県下関市、福岡県、佐賀県・武雄市・大町町、長崎県、大分県 のべ48人） ※TEC-FORCEの内数

(16) 環 境 省の対応

【省全体関係】

環境省災害情報連絡室を設置（8月28日 05:41）

【災害廃棄物等関係】

- ・災害廃棄物対策室から各地方環境事務所へ被害情報の収集を指示（8月28日）。
- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を各都道府県に発出するとともに、各地方自治体が策定した災害廃棄物処理計画の事前確認について周知（8月28日）。
 - 災害廃棄物が発生した場合の処理に係る初動時の対応について
 - 災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用について
 - 災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策について

- 災害廃棄物の撤去等に係るボランティアとの連携について
- 廃石綿、感染性や廃PCB廃棄物が混入した災害廃棄物について
- 被災した自動車の処理について
- 被災したパソコンの処理について
- 被災した家電リサイクル法対象品目の処理について
- 被災した太陽光発電設備の保管等について
- ・九州地方環境事務所職員を佐賀県武雄市及び多久市に派遣し、被害状況及び災害廃棄物の発生状況等についての現地調査を実施（8月29日）。
- ・全国社会福祉協議会及び全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOD）に対し、現地の災害廃棄物の撤去等に関する情報共有を実施（8月29日）。
- ・環境省現地支援チーム（本省及び地方環境事務所（北海道・関東・中部・近畿・九州）とD.Waste-Netの専門家を派遣。
 - 武雄市・大町町へ派遣し、仮置場の管理運営等について支援を実施（8月30日）
 - 佐賀県（武雄市・大町町・多久市・小城市）及び福岡県（八女市・筑後市）へ派遣し、仮置場の管理運営や収集運搬について支援を実施（8月31日）
 - 佐賀県（武雄市・大町町・江北町・白石市）及び福岡県（八女市・筑後市）へ派遣し、仮置場の管理運営等について支援を実施（9月1日）
 - 佐賀県（武雄市・大町町）へ派遣し、仮置場の管理運営、収集運搬や処理方針の検討について支援を実施（9月2日）
 - 佐賀県（武雄市・大町町）へ派遣（9月3日）

【環境保健関係】

- ・各都道府県の衛生主管部（局）に対して、環境省所管の法令等に係る公費負担医療の取扱いについて事務連絡を发出（8月29日）。
- ・島根県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県に対して、被災住民やボランティア等の熱中症対策に関する関係者への周知について事務連絡を发出（8月29日）。
- ・佐賀県に対して、流出油の回収作業に従事する地域住民、ボランティア等に係る健康上の注意事項に関する関係者への周知について事務連絡を发出（8月29日）。

【大町町油流出への対応等】

- ・佐賀県職員が当該鉄工所に立入り、油の回収状況等を確認するとともに、必要な指導等を実施（8月29日21:00時点）。
- ・環境省の要請を受けて、D.Waste-Netの関係団体が収集運搬車両を派遣し、回収作業を実施中（8月30日～）
- ・環境省の要請を受けて、消臭対策に関するD.Waste-Netの関係団体を派遣し、現地調査及び消臭実験を実施（8月31日）
- ・ボランティアによる作業時の注意点等を環境省現地支援チームから大町町社会福祉協議会に説明（再掲）。その際に、国立環境研究所等の専門家との相談を踏まえた、今回の油の特性も考慮した油回収作業における健康上の留意点等を併せて情報提供。ま

た、同内容を、佐賀県県民環境部環境課にも連絡。なお、現地から直接、専門家に電話等で質問・確認できる連絡体制を整備（8月31日）。

- ・流出油の回収作業等における健康上の留意点等について、直接、専門的観点から確認し助言できるよう、国立環境研究所の専門家を現地に派遣（9月1日）。
- ・4府省（環境省・内閣府・国土交通省・農林水産省）が連携し、大町町にて国庫補助事業等についての合同説明会を実施（8月31日）
- ・ボランティアによる作業時の注意点等を環境省現地支援チームから大町町社会福祉協議会に説明（8月31日）
- ・全国社会福祉協議会及び全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）に対して、健康上の留意事項等に関する連絡体制及び消臭対策に関する周知を実施（9月1日）。

(17) 災害ボランティアの活動

○全国社会福祉協議会によると、9月2日までに、延べ2,200人を超えるボランティアの方々が活動

	8月31日	9月1日	9月2日	累計
福岡県	110	87	二	197
佐賀県	634	1,044	376	2,054
合計	744	1,131	376	2,251

○福岡県、佐賀県内の6市町の社会福祉協議会において災害ボランティアセンターを開設

県名	市町村名	開設日	活動開始日	募集状況	備考
福岡県	筑後市	8月30日	8月31日	—	活動終了 ※被災された方の相談対応は引き続き通常のボランティアセンターで実施
佐賀県	佐賀市	8月30日	9月1日	○	・対象は、県内在住の方
	多久市	8月29日	8月31日	○	
	武雄市	8月30日	8月31日	○	
	小城市	8月29日	8月31日	○	・対象は、市内在住の方
	大町町	8月30日	8月31日	○	

8 都道府県における災害対策本部の設置状況

【三重県】 8月30日 5時20分 設置 → 8月30日 10時45分 廃止
 【広島県】 8月28日 11時31分 設置 → 8月28日 14時30分 廃止
 【福岡県】 8月28日 6時00分 設置 → 8月30日 17時50分 廃止
 【佐賀県】 8月28日 8時30分 設置